

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi
VOL.219

県民 だより

2009 10 月号

編集・発行 栃木県広報課 平成21年10月15日発行

2面 福祉・介護人材確保
3面 県からのお知らせ・地域のおたより
4面 吹き竹・県政トピックス・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



県民税事業でやぶなどを刈り払い、里山林は見通しがよくなり防犯にもなります／日光市立大室小学校の通学風景

とちぎの 元気な森を 次の世代へ



私たちに多くの恵みをもたらしてくれる森林を元気にして、次の世代に引き継ぐため、県では、「とちぎの元気な森づくり県民税」による取り組みを進めています。今回、初年度である平成二十年度事業の実績と評価結果がまとまりました。

森林の働きを 発揮させるために

森林は、豊かな水や空気を育んだり、自然災害を防いだり、二酸化炭素を吸収し地球温暖化を防いだりするなど、私たちの生活を守る機能をもっています。

しかし、木材価格の低迷などにより、長年手入れがされず、このような公益的機能が十分に発揮できない森林が増えています。

県ではこうした森林を元気に育て次の世代に引き継いでいくため県民の皆さんのご理解とご協力のもと、昨年四月からとちぎの元気な森づくり県民税事業を開始しました。

具体的には、荒廃した奥山林や身近な里山林の整備などを行う「元気な森づくり」や県民の皆さんに森林や森づくりの大切さを理解

平成20年度とちぎの元気な森づくり 県民税事業の実施概要

●総事業費 5億6,116万円

元気な森づくり 79.6%	森を育む人づくり 20.4%
4億4,684万円	1億1,432万円
内訳	
(奥山林整備 2億9,465万円)	
(里山林整備 1億5,219万円)	

平成二十年度 事業の実績

●元気な森づくり
●奥山林の整備

2億9,465万円

奥山のスギやヒノキの人工林は、太陽光が地表に届き、草や低木が生育していることが正常で元気な状態です。しかし、手入れが行われないと、樹木が混み合い、太陽光が地表まで届かず、森林本来の機能が十分に発揮されません。

このため、長年手入れが行われず、荒廃した奥山林二千七十八haにおいて間伐を実施しました。

●里山林の整備

1億5,219万円

古くから地域住民に親しまれてきた里山林も、人の手が入らないと、やぶが

奥山林の整備(鹿沼市内)



間伐前

地表に太陽光が届かないので低木などの下層植物が育たず雨が降ると土砂流出のおそれがある



間伐後

太陽光が届くように、下層植生が生育すれば土砂の流出が防止され保水機能等も高まります

生い茂り、暗くうっそうとして、見通しが悪くなった田畑などに害を与える野生獣のすみかとなったりします。

こうした里山林を住民の憩いの場への再生や通学路・住宅地周辺の安全・安心の確保、野生獣の被害軽減のため、混み合った木の抜き伐りや、やぶの刈り払いなどを県内すべての市町百十九カ所五百三十三haにおいて実施しました。

●森を育む人づくり

1億1,432万円

奥山林整備の間伐材を使った机いす千八百セットを小中学校へ配布、公共施設などの木造・木質化、森林環境学習やボランティア活動を支援、県民の皆さんが森林と気軽にふれあい、森づくり活動に参加していただくための事業などを実施しました。また、「とちぎの

評価委員会委員 小野ナツさん (栃木県地域婦人連絡協議会副会長)に お話を伺いました

環境問題が重視されている中、よい時期に、この制度が設けられたと思います。現地調査で、手入れのされていない奥山林などを実際に見て、この事業の必要性、有効性を実感しました。



森林を守るには間伐が必要ですが、伐り捨てたままだと木が土にかえるまでに10年以上かかるのだそうです。間伐材を有効に利用していくことが大切だと感じました。わりばしや、薪などの燃料としての利用も間接的に森林を守ることにつながっています。

間伐材を活用した机いすを小中学校に提供していますが、木のあたたかさや、ぬくもりに触れることで、子どもたちには、森林の大切さを感じてほしいですね。

森づくりホームページも開設しました。



教室には木の香りが／宇都宮市立中央小学校

平成二十年度 事業の評価

元気な森を次の世代へ

税の使いみちの透明性・公平性を確保するため、県民の皆さんの代表者による「とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会」を設置しています。平成二十年度事業については左のとおり評価をいただきました。九月十五日に公表しました。

県では、今後も評価委員会や県民の皆さんのご意見を踏まえ必要な見直しを行いながら、とちぎの元気な森を次の世代に引き継ぐための取り組みを進めていきます。



笠原義人さん

委員長の笠原義人さん(宇都宮大学名誉教授)は「この事業は、県民の皆さん一人ひとりに新たに負担していただいた税によるものです。事業内容の実績を確認し、有効であったか、評価検証を行い、県民の皆さんに理解していただく必要があります。委員会として県民の目線でしっかりと監視評価していかねければならないと考えています」と話していました。

●平成20年度事業評価結果

すべての事業は概ね効果的、効率的に実施されていると認められました。また、一部事業については次のとおり改善が必要な事項があります。

- 奥山林整備事業
 - 間伐材の有効利用を図ること
 - 将来の自発的森林管理を促すため作業路の整備などを進めること
- 里山林整備事業
 - 整備計画780haに対し533haと目標を下回ったので、今後計画的に円滑に事業を執行する必要がある
 - やぶの刈り払いに加えて、抜き伐りを実施し、より明るい見通しの良い里山林整備に努めること

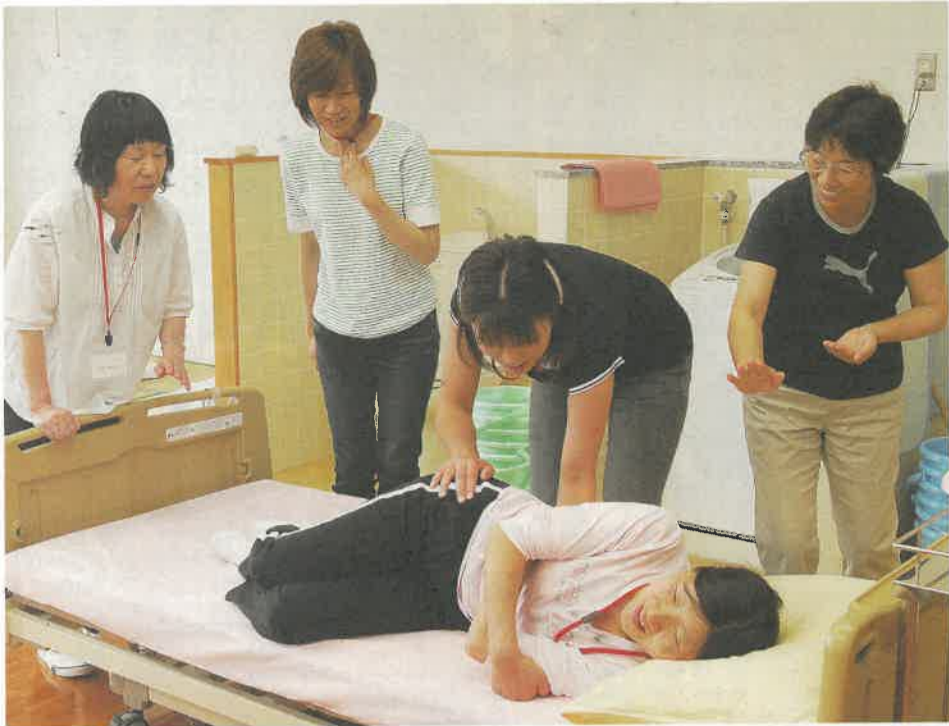
◎評価報告書全文は、「とちぎの森づくり」<http://mori.ecomori-tochigi.jp/>でご覧いただけます

介護の仕事に 応援します

高齢化の進展が世界一速い日本で、今、誰もが直面する可能性のある介護。しかし、近年、福祉・介護人材の不足が問題となつていきます。このため、県では、福祉・介護人材を確保するため、さまざまな取り組みを行っています。

高まる介護のニーズ

高齢化が進み、たくさんの方が介護する立場や、介護される立場にあります。また、世帯構成の変化による高齢者世帯の増加、ライフスタイルの変化により、介護のニーズもますます多様化しています。その一方で、介護の仕事はきつい・給料が安いなどのマイナスイメージが広がり、人手不足が続いています。こうした影響で、余裕をもって仕事に取り組めず、離職率が高く、ベテランが少ないことも現場の課題です。

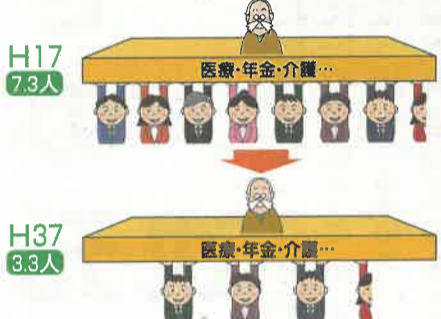


寝返りの介助方法など、介護の技術が学べます／県北介護研修センター

このため県では、「栃木県福祉・介護人材緊急確保対策事業」を実施し、福祉・介護のイメージアップや休業している介護福祉士の就業支援などに取り組んでいます。

◎進路選択学生等支援事業
福祉・介護のイメージアップを図るため、介護福祉士養成施設が専門員を配置し、中学・高校訪問や学生との個別面談で福祉・介護の仕事とその魅力を紹介したり、介護の理解・認識を深めるための地域イベントや説明会などを行ったりする経費を助成しています。

75歳以上の方を何人で支えるの？



介護の現場は慢性的な人手不足です。こうした方たちの再就職を支援するための研修や、新たな福祉・介護人材を確保するために研修などの経費を助成しています。

◎複数事業所連携事業
在宅サービス事業所や、小規模の事業所は、効率性の問題等により、求人や広報、研修などを単独で行うのが難しい状況にあります。そこで、複数の事業所が協同で行う求人活動、研修などの経費の助成を行っています。このほか、栃木県社会福祉協議会福祉人材研修センター（以下、社協）では、複数事業所連携の調整役となつて、指導助言などを行っています。

福祉人材・研修センターの方からお話を伺いました

福祉人材・研修センターでは福祉従事者の資質向上のための研修、人材確保のため福祉の仕事の相談・紹介あっせんや福利厚生事業を行っています。その一環として事業者から求人内容などを聞くことができる面談会（就職フェア）を開催しています。面談会は群馬県と合同で実施するものや県内各地をまわるミニ面談会もあります。このほか、福祉関係事業所での職場体験を随時受け付けています。体験された方からは「貴重な体験ができた。いきいきと動いている皆さんを見て良い仕事だと思った」など、福祉職の理解が図られています。福祉・介護の仕事に興味・関心のある方は、ぜひ、福祉人材・研修センターにご相談ください。



同センター
☎028-643-5622 稲葉センター所長(左)と間崎さん

◎職場体験事業
福祉・介護の現場やサービス内容に対する理解を深めてもらうことを目的に、一〜三日間程度の職場体験事業を実施し、福祉・介護の仕事に関心のある方の就労を支援しています。職場体験は社協で随時受け付けています。



福祉のお仕事ミニ面談会／事業所の方から直接求人内容などを聞くことができます

介護の日フェスティバル開催

介護について理解と認識を深め、介護者や介護サービス利用者や家族を支援するため、昨年より十一月十一日は「介護の日」となりました。今年もたくさんの方に参加していただけるよう十一月三日に介護の日フェスティバルが開催されます。主催者の栃木県老人福祉施設協議会会長の小林亨さんは「フェスティバルには学生や一般の方も参加をします。この機会に介護を身近なものに感じてもらうれば」と話します。また、「このフェスティバルを毎年開催し、たくさんの方に介護のことを知っていただき、介護の仕事に就いて

もらいたい。また、仕事をしたい方は、このフェスティバルで元気になってもらいたい」とも話していました。

家庭での介護を応援
家庭での介護を応援するため、県内三カ所にある県介護研修センターでは、介護に関する研修や相談のほか、福祉用具の体験、ビデオ本の貸し出しなどを行っています。介護の知識や技術を学びたい、「どんな用具を使うと介護が楽になるのか」などと介護に関心のある方はぜひご利用ください。

介護の現場で頑張る皆さん 佐野市にある特別養護老人ホーム

葛生ホームでは地域と密着し、学生の実習の場になるなど、人材の育成に取り組んでいます。葛生ホームで働く方たちは「介護の仕事をして一番大きかったのは、自分自身が成長できたこと。楽しいです」と話します。また、実習中の田沼高校の生徒さんは「入浴の介護が楽しかった」と話していました。



小林亨さん(左)と葛生ホームの皆さん。右側2人は実習中の田沼高の生徒さん

介護の日フェスティバルinとちぎ

- 11/3(火・祝)午前10時～午後4時30分
- 会場 とちぎ健康の森(宇都宮市)
- えりのあさんのライブ、倉沢大樹さん・浅香薫子さんによるジョイントコンサート、学生によるパネルディスカッション、就職ガイダンスコーナーなど●当日直接会場へ
- ☎県高齢対策課☎028-623-3037

福祉のお仕事ミニ面談会

- 10/20(火)さくら市社会福祉センター、11/18(水)那須塩原市健康長寿センター、12/22(火)真岡市総合福祉センター●午後1時～4時(受け付けは午後3時30分まで)●福祉の仕事内容や資格取得方法、就職活動などの相談●当日直接会場へ
- ☎福祉人材・研修センター☎028-643-5622



県介護研修センター(とちぎ健康の森) ☎028-621-7928



県南介護研修センター(県シルバー大学校南校) ☎0282-22-7553



県北介護研修センター(県シルバー大学校北校) ☎0287-43-3810

問合せ 県保健福祉課 ☎028-621-7928

身障者用駐車場
身障者用トイレ
オストメイト対応トイレ
駅隣接インターネットカフェ

募集・試験

とちぎ元気フォーラムin大田原
●県民の皆さんと知事との対話集会
●10/31(土) ●大田原市那須与一伝承館

奨学生及び学生寮入寮者募集
●高校・大学等月額貸与奨学生、大学等入学一時金奨学生、大学等学生寮(東京都目黒区)入寮者を募集します

「レジ袋無料配布の中止」を実施する協定への参加事業者募集
●ゴミ減量化・地球温暖化防止のため「レジ袋無料配布の中止」を実施する事業者を募集します

県立衛生福祉大学校学生募集(一般入試)
●試験日 1/7(木)~1/21(木) ●募集期間 11/20(金)~12/7(月)

県南高等看護専門学校学生募集(一般入試)
●一次試験日 1/8(金) ●募集期間 12/1(火)~7(月)

県立高等産業技術学校訓練生募集
●募集期間・日程などは各学校へお問い合わせ
【県中央校(宇都宮市) ☎028-689-6380】
○一般入学試験 ●試験日 11/29(日)

砂利採取業務主任者試験
●試験日 11/13(金) ●県庁本館 ●受験手数料 8,000円 ●願書締切 10/23(金)

催し・講座

第29回栃木県技能展
●10/17(土)・18(日)午前10時~午後7時
●宇都宮市オリオン通り ●技能士による製作実演やお盆の絵付けなどの工作教室ほか

お薬相談・展示会
●10/17(土)・18(日)午前11時~午後6時(18日は午後5時まで) ●ベルモール1階カリヨンプラザ(宇都宮市)

とちぎ「食と農」ふれあいフェア2009
●10/24(土)・25(日)午前10時~午後4時
●マロニエプラザ・宇都宮市体育館

栃木県有機農業推進講演会
●11/20(金) ●パルティ(宇都宮市) ●木村秋則さんの講演「奇跡のリンゴ」など

県南高等看護専門学校祭(秋桜祭)
●10/18(日)午前10時~午後2時30分
●展示、模擬店、バザー、献血会など

岡本台病院ふれあいまつり
●10/24(土)午前10時~午後2時 ●模擬店、バザー、演奏会、子供コーナー、作品展示、薬物乱用防止コーナーなど

とちぎ住宅フェア2009
●10/16(金)~18(日)午前10時~午後5時(最終日は午後4時) ●マロニエプラザ(宇都宮市)

県立文書館催し
○「下野の戦国時代」ギャラリートーク
●11/7(土)入門下野の戦国時代②11/15(日)戦国大名と起請文③11/23(月)直江兼継と下野

県立図書館の催し
○内田麟太郎文芸講演会
●11/5(木)午後2時~ ●県総合文化センター(宇都宮市) ●内田麟太郎さん(絵詞作家)が絵本や詩の世界を話します

たこ作り教室とたこあげ大会
【たこづくり教室】 ●1大人向け・11/2(月)とちぎ市民活動推進センター(栃木市)
●子ども向け・11/14(土)永野川緑地公園(栃木市)

「世界糖尿病デー」記念イベント
●11/14(土)午後1時~4時30分 ●栃木県歯科医師会館(宇都宮市) ●医師による基調講演や個別相談など

日本口腔ケア学会総会・学術大会県民フォーラム
●11/20(金)午後3時15分~ ●県総合文化センター(宇都宮市) ●口と歯の健康づくりについてのフォーラム ●定員 200名

パルティの催し・講座
○自分力発見!&自分力アップ!パルティ出前講座
●10/23・31、11/7 ●午後1時~4時 ●会場 真岡市公民館 ●受講無料 ●定員 50名 ●申込締切 10/22

とちぎ健康づくりセンターの講座
○シェイプアップ講座~効果的に脂肪を燃やしましょう~(全2回)
●11/5(木)・19(木) ●午前10時30分~正午 ●受講料 2,000円 ●申込締切 10/29(木)

不動産取引法律相談
●11/19・12/17 ※いずれも木曜 ●県庁本館 ●弁護士などによる不動産取引の法律相談 ●要予約 ●相談無料 ●定員 各日4件

仕事と家庭の両立支援セミナー
●10/30(金) ●二荒山会館(宇都宮市) ●講演や事例発表、個別相談など ●参加無料 ●定員 先着100名

NPO・ボランティア理解促進
【体験講座~西大芦の自然・歴史・地産を味わおう~】
●NPOの活動「かめま地元学」を学びます ●11/23(月) ●定員 50名

女性のための木工教室
●10/24(土) ●宇都宮市冒険活動センター ●木材で飾り棚を製作 ●参加無料 ●定員 先着30名

看護職員再就業支援研修
●対象 保健師・助産師・看護師・準看護師
○技術選択コース(各1日) ●11/17(火)、12/9(水)生活援助処置技術

歯科衛生士再就業支援研修(全2回)
●最近の歯科衛生士業務についての講義や実習 ●11/10(火)・17(火) ●県立衛生福祉大学校 ●参加無料(材料費等一部自己負担)

聴覚障害者向けパソコン講習会(全6回)
●11/7~12/19の毎週土曜(12/5は休み)
●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●対象 県内に通勤・通学する高校生以上の聴覚障害者 ●定員 8名

巡回住宅相談会
●10/25(日)岩舟町健康福祉センター、11/7(土)塩谷中学校、11/8(日)芳賀町役場
●専門家による住宅全般に関する無料相談会 ●県住宅課 ☎028-623-2484

案内

身体障害者巡回相談
●11/4(水)藤原高齢者生活福祉センター(日光市) ●11/26(木)大平町健康福祉センター ●肢体または聴覚に障害がある方の補装具・医学・生活相談 ●相談無料 ●定員 各障害5名

とちぎ難病相談支援センター医療相談
●【腎・泌尿器系疾患】11/7(土) ●【聴覚・平衡機能系疾患】11/13(金) ●とちぎリハビリテーションセンター(宇都宮市) ●相談無料 ●定員 各先着6名

電話加入権公売のお知らせ
●10/21(水)午前10時~宇都宮県税事務所 ☎028-626-3033

競争入札参加資格審査申請受付
●11/4(水)~16(月) ●対象 平成22-23年に県が実施する競争入札(物品の販売及び役務の提供)に参加を希望する方

骨髄バンク登録にご協力ください
●骨髄ドナー登録会と献血を実施します ●10/18(日)午前10時~午後2時30分 ●県南高等看護専門学校(栃木市)

全国地域安全運動 「みんなでつくろう安心の街!」
実施期間:10/11(日)~20(火)
●子どもと女性を犯罪被害から守りましょう ●乗り物の盗難・車上荒らしに注意しましょう ●空き巣などの住宅侵入を防ぎましょう ●振り込め詐欺に気をつけましょう

各種調査にご協力を
○中高年縦断調査 ●対象 平成17年10月の時点で50~59歳の方で前回調査に協力いただいた方 ●調査日 11/4(水)
○21世紀成年者縦断調査 ●対象 平成14年10月の時点で20~34歳の方で前回調査に協力いただいた方および配偶者 ●調査日 11/4(水)
○県民健康・栄養調査 ●身体状況・栄養摂取状況・生活習慣調査を行います ●調査期間 2/28(日)まで ●調査員がご自宅へうかがい調査票の記入をお願いします ●最寄りの広域健康福祉センターまたは県健康増進課 ☎028-623-3095



那珂川町
面積 192.84km2
人口 18,840人
(9月1日現在)
馬頭広重美術館
旧馬頭町と旧小川町が合併して那珂川町が誕生したのは平成17年10月のことです。関東の四万十川と言われる清流那珂川が町の中心を流れており、観光やなでは、11月下旬まで鮎料理を楽しめます。
また、馬頭広重美術館では、江戸後期の浮世絵師歌川広重の肉筆画や歌川派の浮世絵版画など貴重な作品を展示しています。隈研吾氏の設計による同館の建物も、地元産の八溝杉などが用いられ、自然豊かな那珂川町の景観に溶け込んでいます。

吹き竹


～ 県民の声に応える(後編)～

私が、県民の皆さんからいただいた意見の中で、最近実現できた施策を前号から紹介している。

最後の3つ目は、県境に住む子育て世代の方からの提案だった。子育て中の家庭が指定のカードを協賛店舗などに提示すると、割引や特典などの優待サービスが受けられる「とちぎ笑顔つぎつぎカード」事業を「県境を越えて利用できないか」というものであった。これを聞いた私は、今年の会議で近隣の知事に連携を呼びかけた。職員が汗をかくてくれた結果、今年11月1日から栃木、福島、茨城、群馬との間でカード事業の連携を実施することとなった。

今後も、多くの意見(甘口、辛口も含め)に応えてまいりたいと考えております。

栃木県知事 福田富一



18歳未満の子ども又は妊婦のいる家庭に配布
とちぎ未来クラブ事務局
☎028-621-1611
ホームページ(パソコン用)
<http://www.tochigi-mirai.jp/>



記念レセプションではとちぎの地酒で乾杯



八幡台幼稚園児が交通安全の歌を合唱

九月十一日、宇都宮市において、米国・インディアナ州との姉妹提携十周年記念行事を同州のミッチ・ダンニエルズ知事や財界人など約四十人をお招きして行いました。当日は、記念植樹やレセプションなどを行い、福田知事とダンニエルズ知事との懇談では、今後も両県州が幅広い交流により、相互に発展できるような協力していくことに合意しました。

秋の交通安全総ぐるみ運動に先駆け、九月十五日「交通安全の火」分火式が県庁県民広場で行われました。これは「交通安全の火」を県内の市町に分火して交通安全思想の普及浸透をめざすもの。知事により交通安全の火が灯され、県内市町のランブに火が分けられました。その後宇都宮北高校の生徒による「交通安全の火」の 릴레이隊が県庁を出発しました。

Indiana 州 姉妹提携十周年

「交通安全の火」分火式を開催

県政トピックス



県の出来事を紹介します

栃木県本庁舎からのお知らせ

- けんちょうde愛ふれあい直売所
●10/16(金)午前10時～午後3時
テーマ「食育」
- 次回のマロニエ県庁コンサート
●11/25(水)午後0時10分～50分
出演者 石田雄士・石田さえ ●内容 尺八と琵琶の演奏
- 閉館日 10/17(土)・11/21(土)
※昭和館のみ10/18(日)も閉館

文化情報

わくわくグランディ科学ランド

☎028-659-5555 ●月・第4木曜日(祝日の場合は翌日)
●科学まつり 10/24(土)・25(日)午前10時～正午、午後1時～3時30分 ●子どもたちが楽しく科学にふれあうイベントです。実験や工作コーナーなど、いろいろなブースがあります



県立美術館

☎028-621-3566 ●月曜日(祝日の場合は翌日)
●日本画創造の苦悩と歓喜—大正期、再興院展の輝き 11/1(日)～12/13(日) ●1914年、横山大観や下村観山によって再興された日本美術院。写実と装飾、古典美と現代風俗、理想の楽園と現実社会など相反する志向の中で若き日本画家たちは、苦悩と歓喜に満ちた芸術創造活動を展開しました。その成果を約100点の絵画で紹介いたします

自然とふれあう

太平少年自然の家

●踏破だ!太平山 11/14(土)～15(日)1泊2日 ●ハイキングや自然体験活動 ●対象 小学3年生～中学生 ●参加費 3,000円 ●定員 25名 ●申込締切 10/31(土)
■同自然の家(栃木市)
☎0282-24-8551

とちぎ花センター

●鑑賞大温室企画展示「南米アマゾンの植物展」 11/15(日)まで ●鑑賞大温室入館料が必要です(大人400円、子ども200円) ●鑑賞大温室に入館された方に期間中毎日先着50名に「カムカムジュース」の試飲体験実施
■同センター(岩舟町)
☎0282-55-5775

県民の森「森の集い」

●写真教室～秋のミツモチの丘 11/4(水) ●参加無料 ●定員 先着25名
●土壘観察ツアー～100年前の県森を歩く 11/14(土) ●参加無料 ●定員 先着25名
●つるを探してバスケット作り 11/19(木) ●参加無料 ●定員 先着30名
●つるを探してクリスマス・リース作り 11/29(日) ●参加無料 ●定員 先着30名 ■同管理事務所(矢板市)
☎0287-43-0479

とちぎ「森の楽校」

●森の手入れ(初心者向け) 10/24(土) ●生きがいの森(鹿沼市) ●里山林の手入れ(刈払いなど) ●参加費 150円 ●定員 先着20名
●秋の森を感じよう! 11/7(土) ●みかも山公園(岩舟町) ●秋の森の散策と自然観察 ●参加費 150円 ●定員 先着20名 ■栃木県緑化推進委員会 ☎028-643-6801

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で日光杉並木特製グッズを10名の方に差し上げます。はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。[締切:10/30(金)]

〒320-8501 県広報課 「とちぎ県民だより」係

広告 高齢者の就職・就業を支援する

無料講習会 受講者募集中

対象者/おおよね60歳からの健康で働く意欲のある栃木県在住の方20名～30名
時間/原則午前10時～午後3時又は4時(土・日・祝日を除く)
申込み/申込用紙にて郵送かFAXで栃木県シルバー人材センター連合会へお申し込み下さい。申込多数の場合は抽選となります。
締切日/講習開始日の2週間前
※申込用紙及び詳細が記載されたパンフレットは、栃木県シルバー人材センター連合会(とちぎ健康の森2F)、各市町のシルバー人材センター、ハローワーク等にあり。連合会のホームページからもダウンロードできます。

◆◆10月15日以降の締切日に応募定員に余裕のある講習を掲載いたします◆◆

講習名	開催地(開催期間)
警備・施設管理技能	宇都宮市(11/17～27)(1/25～2/3)
パソコン活用・会計基礎	鹿沼市(1/18～29)・宇都宮市(2/15～26)
緑地管理・ガーデニング	岩舟町(11/24～12/3)
造園アシスタント	壬生町(1/19～28)・大平町(2/1～10)
介護アシスタント	栃木市(1/12～21) ※締切日12/22
子育てサポート	日光市(2/17～23)

(財)栃木県シルバー人材センター連合会

〒320-8503 宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森2階 URL <http://www.sjc.ne.jp/tochisiren/>
TEL028-627-1179 FAX028-627-2522 お問い合わせ時間は8:30～17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)

広告

助けあいの心から生まれた保障

県民共済

入院から死亡まで幅広く保障します

月掛金 2,000円 総合保障2型

入院保障 5,000円 4,300円 (継続して5日以上入院が保障の対象)
死亡保障 1,000円 700円 360円
交通事故 不慮の事故 病气

その他「ケガの通院」「後遺障害」も保障します。*上記は18歳～60歳の保障額

大好評! イージーオーダー紳士服、ウェディングドレスレンタルも取り扱っています。
*県民共済のご加入者(組合員)とご家族が対象です。未加入の方は、手続きのうえご利用いただけます。

栃木県民共済生活協同組合

☎028(627)2030(代)

おかけ間違いのないよう、電話番号をもう一度お確かめください。

【受付時間】平日 9:00～17:00 〒321-0974 宇都宮市竹林町488-2 ☎028(627)2116

資料請求はホームページからどうぞ。

栃木県民共済 検索

携帯電話からは <http://kyo-sai.jp/tochigi/>

QRコード